

人の輪・衆智・繁栄



感謝そして希望を活力に  
“人と企業を活性化する”

(通巻 654 号)

# SKC 船場経済倶楽部 まいどおおきに報

## 感謝そして希望を活力に!!いざ進もう未来へ

令和8年  
1月27日  
(火)

～企業経営者のビジネス・チャンス交流創出の場～

### 第46回 新年互礼会のお知らせ

日 時：令和8年1月27日(火)  
受付17:30～ 講演開始18:00～

会 場：ホテルロイヤルクラシック大阪

基調講演：学校法人近畿大学 常任理事・経営戦略本部長 世耕石弘氏

ゲ ス ト：大阪桐蔭高等学校吹奏楽部

謹んで新春のお祝いを申し上げます。  
旧年中は、船場経済倶楽部の運営に  
格別のご理解とご支援を賜り  
厚く御礼申し上げます。

令和8年 元旦

船場経済倶楽部



第46回新年互礼会を令和8年1月27日(火)、ホテルロイヤルクラシック大阪にて開催いたします。

恒例のこの賀詞交歓会は、新たな一年を迎えるにあたり、皆様と共に素晴らしいスタートを切る場として会員の皆様をはじめ参加者からご好評いただいております。

今年は、大学広報の革新者として注目を集める近畿大学 常任理事・経営戦略本部長の世耕石弘氏をお迎えし、基調講演を行っていただきます。

また、恒例となりました大阪桐蔭高等学校吹奏楽部によります華やかな演奏も、会場を彩ります。皆で集い、新年の抱負を語り合い、関西経済の発展に向けて希望と活力に満ちた交流の場となることを願っております。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。



会場の様子



特別演奏 大阪桐蔭高等学校吹奏楽部



インスタQR



申込QR

新年互礼会実行委員長 赤松隆裕

NPO法人SKC企業振興連盟協議会

ICDO: International Corporate Development Organization

## 事業開催案内

## 第46回 新年互礼会 基調講演

## 知と汗と涙の近大流コミュニケーション戦略

大学広報の革新者として注目を集める近畿大学 常任理事・経営戦略本部長の世耕石弘氏をお迎えし、ご講演をいただきます。近畿大学は戦略的なPR活動とメディア戦略を常に意識され、旧態依然とした大学界の常識にとらわれない広報を展開されています。2024年度のリリース配信本数は637本。紙の願書を廃止した『近代エコ出願』や世界初のクロマグロ完全養殖など、SNSで拡散したくなるようなクリエイティブを投入され、今回はこれまでの事例を中心に、近大流のコミュニケーション戦略についてお話いただきます。

## 【講師プロフィール】

世耕石弘氏 奈良県出身。大学を卒業後1992年近畿日本鉄道株式会社に入社。以降、ホテル事業、海外派遣、広報担当を経て2007年に近畿大学に奉職。入試広報課長、入学センター事務長、広報部長、総務部長を歴任。2020年4月から広報室を配下に置く経営戦略本部長となり、2025年5月から常任理事に就任し、現在に至る。

新年互礼会実行委員長 赤松隆裕



## 第3回AI活用実践セミナーのお知らせ

【日時】: 令和8年1月7日(水)18:30~20:30

【会場】: ナレッジサロン(グランフロント大阪 北館7F)

【講師】: 学校法人清風明育社 AI研究所  
所長 平岡憲人氏

## 【第3回セミナー内容】

対 象: 営業担当者

テーマ: 「忙しい人のためのAI営業革命」

～フリーランスも会社員も使える！

市場調査や営業資料作りを劇的に楽にする方法～  
大阪の営業担当者必見！

顧客分析や競合調査などの市場調査、トークスクリプトやパワポづくりといった営業に必要な文書業務を楽にしたいありませんか？

本セミナーでは、AIを「優秀な営業マン」として使いこなす方法を、実演を交えて紹介します。

## 【講師プロフィール】

学校法人清風明育社 AI研究所 所長 平岡憲人氏

工学博士でありながら30年間の教育経営実践を持つ異色の経営者。アジア各国での事業展開経験と日本語教育業界での豊富なネットワークを背景に、近年はAI活用による業務効率化を追求。「経営者でもAIで仕事を10倍効率化できる」を実証し、関西弁でAIを操る独自の手法を開発されました。

平岡令名氏

経営者から一転して末期がんを宣告。豊かな友情に助けられた癌サバイバル経験を健康経営に生かされています。

## 第4回AI活用実践セミナーのお知らせ

【日時】: 令和8年2月4日(水)18:30~20:30

【会場】: ナレッジサロン(グランフロント大阪 北館7F)

【講師】: 学校法人清風明育社 AI研究所  
所長 平岡憲人氏、平岡令名氏

## 【第4回セミナー内容】

対 象: 働く人

テーマ: 「社員みんなで長生きしようAI健康革命」

～アトピーも冷え性もAIで改善！

社員みんなで長生きビジネス～  
大阪の働く人必見！

いのち輝くビジネスを生み出すには？と考えても、アトピーや冷え性で困っている、周りにがんの人がいらっしやる、自炊が面倒くさい……。これAIで何とかならないでしょうか？本セミナーでは、AIを片手に健康なビジネスを実現する方法を、実演を交えて紹介します。



申込QR

●当セミナーは3月までシリーズ開催予定

ビジネス活性化塾委員長 小野知己

## 事業開催報告

## 第515回 早朝講演会

【日時】：令和7年12月9日(火)9:00～10:00  
 【会場】：ガーデンシティクラブ大阪(ハービスOSAKA6階)  
 【講師】：日本銀行理事 大阪支店長 正木 一博氏  
 【テーマ】：最近の内外経済情勢と関西経済

講師の正木一博氏は、平成3年東京大学法学部を卒業後、日本銀行に入行、2025年3月に日本銀行大阪支店長に就任されました。講演は「日本銀行の金融政策の考え方」、「我が国経済の現状と先行き」、「米国の関税政策の影響」そして「関西経済と万博」からなる4つの項目について統計データに理論を加えながら大変わかりやすくお話いただきました。

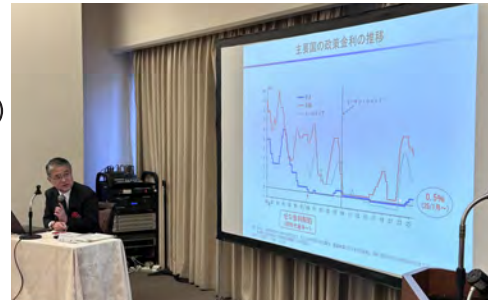
日本の金融政策については、1990年代後半から続けている低金利政策について主要国との違いも交え、中立金利の考え方、労働力不足であるがゆえの日本の潜在成長率の現状などをお話いただきました。

経済の現状と先行きについては、各国の通商政策等の影響を受けて海外経済が減速し、成長ペースが伸び悩みになると考えられ、海外経済が緩やかに成長経路に復せば日本の成長率も高めていけると推測されました。また、物価の見通しは食料品価格上昇の影響が減衰していくもとで、来年度前半にかけて2%を下回る水準まで縮小していくと推測されました。

米国の関税政策の影響について、対米国輸出において日本に対する貿易赤字額は5位であるが自動車だけを見ると全体の3位になり、目立つ要因になっている。米国関税引き上げも視点を変えるとコストは誰が負担するのかなど見え方が変わってくるとともに、日本のこれからの輸出戦略も見えてくると解説いただきました。

関西経済と万博のお話では、関西経済では自動車産業の比率が低い分、米国関税の影響も比較的強く、逆に創薬、医療、マテリアル、インバウンド消費が大きいことが特徴であり、そこに経済成長のカギがあると解説されました。大阪・関西万博は大きな起爆剤となり経済効果は3兆円程度、数々のビジネスイベントも開催され、成功に終わった。これを契機に大阪が更に前進することを願うと講演を締めくくられました。参加された方々も、講師や参加者との積極的な名刺交換が行われ「早起きは三文の徳」と言われるような大変有意義な交流をされていました。

早朝講演会運営委員会委員長 中西忠道



## 第2回 AI活用実践セミナー

【日時】：令和7年12月3日(水)18:30～20:30  
 【会場】：ナレッジサロン  
 (グランフロント大阪 北館7F)  
 【講師】：学校法人 清風明育社AI研究所所長 平岡憲人氏  
 【対象】：自営業・フリーランス  
 【テーマ】：忙しい人のためのAI事務革命

～フリーランスも会社員も使える！面倒な事務やコミュニケーションを劇的に楽にする方法～

AIセミナー2回目の今回は「Notebook LM」というAIを使った事務活用法を実践に即した形でご披露いただきました。

例えば、契約書のpdfデータを読み込ませることで請求書を簡単に作成したり、AIに情報を渡す前に「markdown」「YAML」を使って前処理をすることで精度を上げる方法などを詳しく教えていただきました。業務報告書の作成方法としてAIに質問させ、書くのではなく聞いてもらうことで完成できるなど、応用次第で音声コミュニケーションの幅が広がることも理解でき、調べ物や同時通訳なども可能性が広がることを勉強させていただきました。参加者の皆様も「是非、使ってみたい」との声が上り、実践的で満足度の高いセミナーとなりました。

ビジネス活性化塾委員長 小野知己



## 活動方針

## シンボルマーク

## 人の輪・衆智・繁栄

当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造してメンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。



★人と人との輪（数）のつながり…人の輪(数)  
 ★三つ(人)の輪から三人寄れば文殊の知恵…衆智  
 ★人の輪(和)と衆智で⇒お互いを繁栄に導く  
 誠意（ハート）による交流で⇒  
 勝利のVサインと…繁栄

## 第516回新年ご祈禱・朝粥会のお知らせ

【日時】: 令和8年1月13日(火)

朝粥会 8:00～ ご祈禱 9:00～

【会場】: 大阪天満宮

ご祈禱・朝粥会は、当倶楽部の新春恒例行事です。天満宮会館にて、新年の福を授かる小豆粥を食し、宮司から新年のご挨拶をいただきます。

その後、本殿へ移動し、ご祈禱を受け、新年への新たな誓いをたてます。

新年を良き途に導く縁起の良い行事です。皆様のご参加をお待ち致しております。

申込QR



早朝講演会運営委員会委員長 中西忠道

## SKC相談室

## 【令和7年度の補正予算（中小企業対策関連予算）の内容】

## 令和7年度補正予算案（中小企業・小規模事業者等関連予算）

総額8,364億円、既存基金の活用を含め1兆円を上回る規模

## 1. 成長投資支援

- 中小企業成長加速化補助金の拡充【3,400億円の内訳】
  - 売上高100億円を超える中小企業（100億企業）創出に向けて、飛躍的な成長を志向する企業に対する財政支援を実施
- 大規模成長投資支援【4,121億円（新規2,000億円、既存2,121億円）】
  - 中堅・中小企業が、質上げに向けた省力化等による労働生産性の抜本的な向上と事業規模の拡大を図るための大規模な投資に対する支援を継続（新規公募分として基金2,000億円を措置し、100億宣言企業向けに、うち1,000億円程度を確保）

## 2. 生産性向上・省力化投資支援

- 生産性向上の支援（生産性革命推進事業のうち、デジタル化・AI導入補助金、持続化補助金、事業承継・M&A補助金）【3,400億円の内訳】
  - 生産性向上に向けて、デジタル化や、販路開拓、事業承継・M&Aに係る設備投資等を実施するとともに、物価高や米関税影響を踏まえたソフト支援を実施
- 革新的製品等開発や新事業進出支援【既存基金の活用（1,200億円規模）】
  - 中小企業等の革新的製品・サービス開発や海外を含む新市場への進出等に係る設備投資等を支援
- 省力化投資支援【既存基金の活用（1,800億円規模）】
  - 従業員規模ごとの補助上限額の見直しなど、業種別の「省力化投資促進プラン」を踏まえた省力化投資の推進

## 3. 伴走支援

- プッシュ型による伴走支援の体制強化等【376億円の内訳】
  - 支援機関（商工会・商工会議所、認定支援機関、よろず支援拠点（生産性向上支援センター含む）、活性協、継承センター等）の体制強化
  - 支援機関連携を通じた自治体による伴走支援モデルの創出
  - 貴上げ特設サイトやチャット等を活用した気づきの機会提供の強化

## 4. 取引適正化

- 官公需も含めた価格転嫁・取引適正化の更なる徹底【7.6億円】
  - 2026年1月施行の中小受託取引適正化法・受託中小企業振興法の周知徹底と厳正な執行
  - 下請Gメンによる取引実態調査、価格交渉促進月間フォローアップ調査等による発注者への指導等の徹底
  - 国・地方自治体において、民間への請負契約等の単価見直しや、単価・発注における物価上昇を踏まえた予定価格等の予算確保、最低制限価格制度及び低入札価格調査制度の基準等の見直しを行う

## 5. 資金繰り支援

- 信用保証制度におけるメニュー新設等【152億円】
  - 経営改善や事業再生に取組む中小企業や、民間金融機関やモニタリング能力を有する者との連携強化を行う中小企業等の借入に対して信用保証協会が保証を行い、当該保証に係る保証料の補助を実施
- 日本政策金融公庫等による資金繰り支援事業【40億円】
  - 日本政策金融公庫等において、米関税措置の影響を受けた事業者等に対して資金繰り支援を実施

## 6. 災害支援

- なりわい再建支援事業等による被災地域の復興支援【268億円】
  - 令和6年能登半島地震等、令和3年・令和4年福島県沖地震、令和2年7月豪雨により被害を受けた中小企業等が行う施設・設備の復旧・復興支援
- 局激指定災害への支援拡充等【53億円の内訳】
  - 局激指定災害に関する自治体連携補助金の補助上限上げや災害救助法適用を受けた災害からの復旧支援

※上記の施策に加え、重点支援地方交付金の活用を推奨

令和7年度の補正予算が成立する見通しになりました。

（2025年12月11日時点）

既存基金（過去の補正で積み上げた資金）も活用し、総額1兆円超の規模になる見通しです。

中堅企業・100億円企業への支援色が強く、IT導入補助金はデジタル化・AI導入補助金に名称変更されます。

その他、持続化補助金、ものづくり補助金・新事業進出促進補助金は継続の見通しとなります。

お問合せ：SKC経営相談室

(544号)  
人の輪・衆智・繁栄



「感謝そして希望を活力に」を創出し、人と企業を活性化する  
International Corporate Development Organization

(通巻654号)

特定非営利活動法人 SKC 企業振興連盟協議会

会長 平岡龍人・理事長 田中祥宏・専務理事 前田裕康

ご入会や事業参加のお問合せはこちら

⇒ SKC 船場経済倶楽部

事務局：〒541-0055 大阪市中央区船場中央 2-1-4 411 TEL 06(6261)8000 FAX 06(6261)6539

URL <http://www.skcn.jp>

E-mail [senba@skcn.jp](mailto:senba@skcn.jp)

【冠頭の名称について】昔から「商い(経済)」を通じて人々が集り交流する場“商い発祥の地”“船場”は当団体が1980年「SKC 船場経済倶楽部」としてスタートした発足地です。